



アグリ情報 ちば

Agri Information CHIBA



10月3日(土) JA全農WCBF少年野球教室 開催される(成田市中台運動公園)

私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋** になります。



開会式で挨拶をする王理事長

CONTENTS

全農自己改革

- 『オール千葉体制』の構築による生産・販売力の強化

営農情報

- 園芸野菜 病害虫防除情報

園芸情報

- 販売経過および情勢

米穀情報

- 米穀・特産情勢

肥料情報

- 田植えの時、施肥に苦労していませんか？

資材情報

- 種馬鈴しょの管理

トピックス

- 王貞治氏・中畑清氏ら熱く指導！
「JA全農WCBF少年野球教室」開催
- 房総ポーク生産者が 令和2年度 千葉県肉豚共進会で優等賞
1席受賞
- 「全農千葉県本部・千葉若潮牛枝肉共励会」開催
- 障害者就労支援への一歩 ～落花生の収穫を実施しました～

お知らせ

- 始まってます みんながトクする JAでんき

全力結集で挑戦し、
未来を創る

全農自己改革の
取組状況

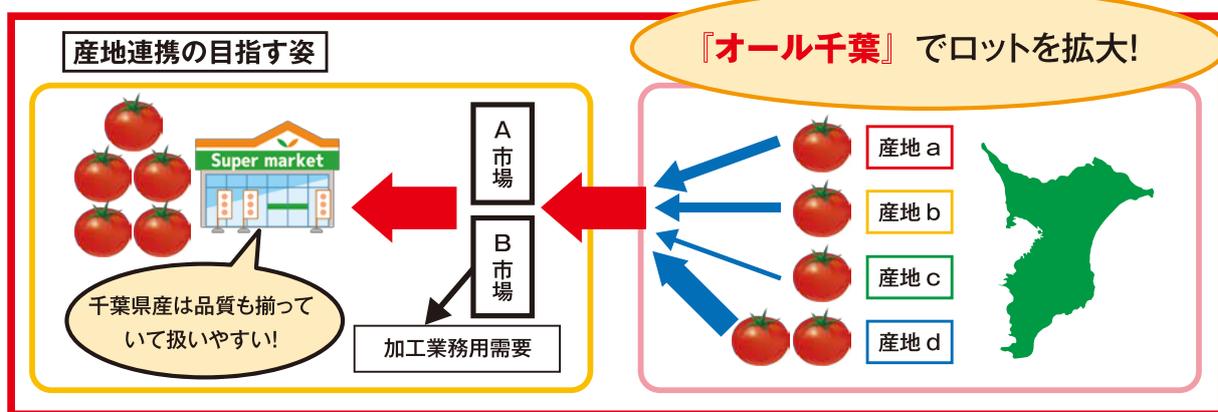
園芸事業

『オール千葉体制』の構築による 生産・販売力の強化

●取組目標と内容

量販店の大型化や外食・中食等の加工・業務需要に対応するため、全国的に産地の大型化が加速しています。また、大型ロットによる出荷の拡大、輸入量の増加もあり、国内外の産地間競争が激化しています。

このような中、産地・JAグループ千葉・行政等の関係機関が一体となって『オール千葉体制』を構築し、パーナ市場や実需と結びついた販路の確保、生産者の経営安定化、生産拡大につなげます。



●自己改革の進捗状況

JA、JA全農ちば、千葉県、(公社)千葉県園芸協会、卸売市場にて構成する品目別協議会（主要7品目：だいこん、にんじん、キャベツ、ねぎ、きゅうり、トマト、さつまいも）を順次立ち上げ、出荷規格の統一や品目・販売方針の策定、品質・収量向上のための栽培技術支援などに取り組んでいます。

具 体 策	年 次 計 画		
	～令和元年度	令和2年度	令和3年度～
主要品目の生産・販売期間の長期化・周年化をすすめ、品目別協議会や関係機関と連携しJA域を超えた「オール千葉」体制による生産拡大に取り組む。	【取組み例】 【ねぎ】 5月出荷「プレミアム夏ねぎ」の生産提案 栽培マニュアルの作成・配布	「プレミアム夏ねぎ」の生産拡大 加工業務用需要への対応提案 展示圖の設置・検証	加工業務用の生産拡大
	【にんじん】 L級の入り本数の統一 主要JA小袋デザイン統一 春夏にんじん拡大提案	秋冬にんじんの出荷規格の統一検討 春夏にんじん拡大のための難防除害虫対策 面積拡大に向けた省力技術・機械の普及	
	【さつまいも】 品種別販売方針の策定	品種別販売方針の励行 主要等階級の出荷規格の統一 契約的販売の拡大および生産拡大の提案	

1. はじめに

気温が下がり、施設栽培において保温のため夜間は閉め切る時期になりました。千葉は11月になると最低気温が10℃を下回り始めますので、管理には注意しましょう。今年の秋冬作では特段病害虫の多発は見られておりませんが、天候に注意し発生が懸念される場合は事前に防除を行いましょう。

2. 果菜類（灰色かび病）

薬剤防除を行う前に、耕種的防除を徹底しましょう

(1) 除湿

灰色かび病は低温（15～20℃）と多湿を好みます。夜間ハウスを閉め切る時期では、湿度が高まり灰色かび病が発生しやすくなります。除湿のために、天窓換気・暖房機による早朝加温・空運転等を実施しましょう。また薬剤散布はなるべく午前中に行い、ハウスを閉めるまでに薬液が乾くようにしましょう。

(2) 施設圃場の管理

灰色かび病は、咲き終わった花卉・枯れた葉等に寄生してから、健全な部位へと移っていきます。果実に付着した花卉や枯れ葉が残っていると、灰色かび病の発生源になります。同様に灰色かび病の発病した葉や果実も通路に放置せず、必ずハウス外へ持ち出し処分しましょう。



発生源となる咲き終わった花卉



樹幹に発生すると被害が大きい



通路に残さを放置しない

○大玉トマト 灰色かび病 防除薬剤

対象病害	FRAC コード	薬 剤 名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備 考
灰色 かび病	M7	ベルコートフロアブル	2000～4000倍	収穫前日	3回以内	予防
	9	フルピカフロアブル	2000～3000倍	収穫前日	4回以内	予防
	7	アフェットフロアブル	2000倍	収穫前日	3回以内	予防
	12	セイビアーフロアブル20	1000～1500倍	収穫前日	3回以内	予防
	1+10	ゲッター水和剤	1000～1500倍	収穫前日	5回以内	予防・治療

○キュウリ 灰色かび病 防除薬剤

対象病害	FRAC コード	薬 剤 名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備 考
灰色 かび病	M7	ベルコートフロアブル	2000倍	収穫前日	7回以内	予防
	9	フルピカフロアブル	2000～3000倍	収穫前日	4回以内	予防
	7	アフェットフロアブル	2000倍	収穫前日	3回以内	予防
	12	セイビアーフロアブル20	1000～1500倍	収穫前日	3回以内	予防
	2+10	スミブレンド水和剤	1500～2000倍	収穫前日	5回以内	予防・治療

3. ネギ（黒斑病・べと病）

病害は多湿の条件を好むので、長い降雨の前後には防除が必要です。また夜間にモヤ・霧が発生すると同じく多発の原因となります。降雨前には予防効果、降雨後は治療効果を持つ剤を使用しましょう。

(1) 黒斑病

葉身に輪紋状の病斑が発生します。台風・降雨のほか、草勢が低下しても発生しやすいため、肥料切れ等に注意しましょう。

(2) べと病

葉身が黄色くぼやけ、灰暗色～茶褐色のカビがみられます。やがて被害部から葉が折れてしまいます。水により蔓延するので降雨・モヤ・霧の後に発生しやすいです。



○ネギ べと病・さび病・黒斑病

対象病害	FRAC コード	薬 剤 名	希釈倍数	使用時期	使用回数	備 考
べと病	40+M5	プロポーズ顆粒水和剤*	1000倍	収穫14日前	3回以内	予防・治療
	4+M3	リドミルゴールドMZ*	1000倍	収穫30日前	3回以内	予防・治療
黒斑病	2	ロブラール水和剤	1000～1500倍	収穫14日前	3回以内	予防・治療
黒斑病・さび病	3	オンリーワンフロアブル	1000倍	収穫14日前	3回以内	予防・治療
べと病・さび病・黒斑病	11	アミスター20フロアブル	2000倍	収穫3日前	4回以内	予防・治療
		メジャーフロアブル	2000倍	収穫前日	3回以内	予防・治療

*プロポーズはダコニール、リドミルゴールドMZはペンコゼブとの混合剤なので総使用回数に注意

園芸情報

販売経過および情勢

青果物 10月の販売経過

10月の天候は暖かい空気が入りやすく、北日本で気温が高くなりました。降水量は、東日本の日本海側でかなり少なく、東・西日本の太平洋側で多くなりました。また、日照時間は西日本や沖縄などで多かったものの、北・東日本の太平洋側では少なくなりました。

10月の野菜の入荷量は、気温低下や日照不足により生育に影響を受けた品目があった一方、定植や収穫作業が遅れていた品目の入荷が回復し、前年の101.5%となりました。主要品目では「だいこん」「キャベツ」「にんじん」「たまねぎ」などが前年を若干上回りましたが「トマト」「きゅうり」「なす」などの果菜類は前年を下回りました。価格は前年の112.9%となりました。これまでの天候不順により入荷が減少した「きゅうり」「トマト」や前年の価格が平年を下回り安定基調だった「キャベツ」「にんじん」は前年を上回る価格となりましたが、北海道産が豊作となった「たまねぎ」は前年を下回る価格となりました。

国産果実の入荷量は前年の101.0%となり、「みかん類」や「りんご類」ではほとんどが前年を上回る入荷となった一方、全国的に作柄が悪い「なし類」や曇天が続いたことで着色が遅れた「柿類」は前年を下回りました。価格は前年の112.6%となり、大部分の品目で前年を上回ったものの、豊作傾向となった「くり」は前年の91.5%となりました。 ※数値は何れも東京都中央卸売市場統計データによる

東京都中央卸売市場の野菜入荷量および単価（10月）

	数 量		単 価	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)
上 旬	47,713	106.4	260	114.7
中 旬	41,632	101.1	242	117.3
下 旬	47,651	97.3	233	107.1
月 計	136,996	101.5	245	112.9

※上・中・下旬のデータは概算であり、月計と合わない場合があります。

JA全農ちばの販売状況（10月）

	数 量		単 価		取 扱 額	
	(t)	前年比 (%)	(円/kg)	前年比 (%)	(百万円)	前年比 (%)
野 菜 計	12,674	97	218	113	2,765	110
果 実 計	81	94	406	155	33	145
だいこん	3,824	156	76	118	290	183
キャベツ	2,334	62	80	118	186	73
ほうれん草	81	103	555	111	45	114
ね ぎ	138	96	490	104	68	100
パセリ	15	91	1,377	98	21	89
きゅうり	321	75	390	135	125	101
ト マ ト	1,226	81	463	115	567	93
さつまいも	2,583	103	256	117	660	120
な し	25	47	314	142	8	67

11月主要品目

作付動向・作柄状況

見通し基準（前年対比）	
多・高	+10%以上
やや多・やや高	+5%～10%
並	±5%以内
やや少・やや安	-5%～10%
少・安	-10%以上

入荷量・価格は東京都中央卸売市場の集計です

品名	入荷量 (t)		価格 (円/kg)		主産地	作柄および概況
	当年見通し	前年実績	当年見通し	前年実績		
キャベツ	並	15,307	並	79	千葉 茨城	秋冬産地の生育は概ね順調。群馬の残量は多く、入荷量は多かった前年並みを見込み、その後も潤沢な入荷が続くと思われる。価格も前年並みを見込む。
だいこん	多	10,886	安	97	千葉 神奈川	前年は台風の影響で各産地とも出荷量が少なく、高値での販売となった。今年は各産地とも生育が順調で潤沢な入荷を見込む。中旬以降はやや弱めの販売展開が予想される。
にんじん	やや少	7,459	やや高	117	千葉 北海道	主力の北海道は出荷前日から切り上がりは前年より早い。後続産地の千葉は8月の高温・干ばつの影響で生育遅れが散見され、入荷は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。
トマト	多	4,115	やや安	538	千葉 熊本	抑制作は作柄が回復基調となっており、熊本などの越冬作も入荷は漸増傾向。入荷量は台風の影響で少なかった前年を上回り、価格は前年と比べ、やや安い見込み。
きゅうり	やや少	4,884	並	388	埼玉 群馬 宮崎 千葉	関東産は作柄不良が散見され、宮崎など西南暖地も中旬以降に入荷が漸増傾向にあるものの、定植の遅れなどから全体の入荷は前年をやや下回り、価格は前年並みを見込む。
ねぎ	並	5,256	やや高	321	秋田 青森	東北・北海道は降雪を意識した収穫を進めており、入荷は中旬以降少なくなる見込み。関東産は各地で遅れ気味のため、冷え込みが強まれば、前年並みの価格が見込まれる。
ほうれん草	多	1,072	安	723	群馬 茨城 栃木	前年は群馬・茨城・栃木とも台風による播種遅れや生育停滞から入荷が少なく価格高となった。本年は生育が順調なことから入荷量は多いものの価格は前年並みを見込む。
パセリ	やや多	60	やや安	925	千葉 長野	千葉の秋冬作パセリの生育は一部夏場の高温の影響を受けたが、概ね順調で前年を上回る出荷を見込む。価格は、競合産地の静岡等の入荷漸増から弱めの展開となる見込み。
春菊	多	248	やや安	695	栃木 群馬 千葉	関東産の生育は概ね順調。入荷は台風被害により少なかった前年を上回る見込み。入荷増を見込んで価格は徐々に下がり、台風で高かった前年をやや下回る見込み。
レタス	やや多	5,552	安	219	茨城 長崎 兵庫 城崎	全国的に生育は順調で台風の影響を受けた前年をやや上回る入荷を見込む。月後半には西南暖地産の本格的な入荷増から販売は軟調展開となり、価格は前年を下回る見込み。
さつまいも	やや多	2,737	並	270	千葉 茨城 徳島	本年の貯蔵量は、施設が台風被害を受けた前年を上回る見込み。肥大は回復傾向にあるが、降雨の影響から収穫作業に遅れがみられる。価格は前年並みを見込む。

花 販売情勢

◆10月の販売経過【切花】

前年は、10月上旬の気温高と中旬以降の台風や集中豪雨の影響によって、品薄感が強く、堅調な販売となりました。本年においても産地からの出荷は、夏場の気温高や10月の日照不足など天候不順の影響により不安定なものとなりました。品目別でみると、菊類では葬儀需要低迷による各産地の作付減から入荷量が少なく、安定した価格での販売となりました。バラ、カーネーションにおいては、暖地の生育遅れから入荷量が少なく、上位等級率が低かったものの、ブライダル需要が回復せず、荷動きは鈍いものとなりました。また、ユリ類のオリエンタル系においては、高冷地の出荷遅れから入荷量が少なく、上旬までは安定した販売となりましたが、中旬以降は暖地からの出荷も始まり、やや弱い販売展開となりました。

需要が高まるハロウィンにおいては、新型コロナウイルスの状況下で、平年に比べ荷動きはやや鈍かったものの、入荷量が少なかったことから比較的安定した販売展開となりました。

◆今後の見通し（12月）【切花】

本年においては、台風による大きな被害はないものの、カーネーションやストック類など一部品目によっては天候不順による生育遅れや品質低下が懸念されます。また、キンセンカにおいては、前年の台風被害から作付減となっており、入荷量は平年を下回る見込みとなっています。千両については、春先の降霜とその後の天候不順の影響から、入荷量は平年を下回り、下位等級比率が高い見込みとなっています。

販売においては、新型コロナウイルスによるイベント自粛の影響が懸念されるものの、家庭内でのパーティの増加など、平年に比べ一般消費需要の高まりが見込まれるため、小売店を中心にある程度の荷動きが見込まれます。



◆今後の見通し（12月）【品目別】

品名	作柄および概況
アイリス	大阪を主力に新潟・千葉等の出荷。 作付は平年並みで、今後の天候次第ではあるが入荷量も平年並みを見込む。 販売は迎春用の需要が中心となる見込み。
カーネーション	愛知・静岡・栃木・千葉が主力の出荷。 暖地での生育が遅れており、年内は下位等級の発生比率が高い見込み。
ストック	山形・千葉が主力の出荷。 東北産地は秋田・山形で天候の影響から出荷の遅れがみられる。 千葉は、前年台風被害からのハウス再建が進み、平年並みの出荷を見込む。
千両	千葉・茨城が主力の出荷。 春先の霜と夏場の日照不足の影響による品質面が懸念され、下位等級が中心となる見込み。 販売は迎春用の需要が中心となる見込み。

米穀・特産情勢

1. 令和2年産水稻の作付面積・作柄概況について

(農林水産省 10月30日公表)

(1) 全国の作付面積および予想収穫量（10月15日現在）

全国的水稻作付面積は、146万2千ha（前年産差▲7千ha）、うち主食用作付面積は136万6千ha（前年産差▲1万3千ha）と見込まれます。

また、水稻の10a当たりの予想収量は531kg(前年産差+3kg)、このことにより、予想収穫量（主食用）は722万9千トン（前年産差▲3万2千トン）と見込まれています。

【図表1】 令和2年産水稻の作付面積および予想収穫量

全 国 農業地域	作付面積（子実用）		10a当たり 予想収量	予想収穫量（子実用）		参 考		
	実 数 ① ha	前年産差 ha	実 数 ② kg	実 数 ③=①×② t	前年産差 t	主食用 作付面積 ④ ha	予想収穫量 （主食用） ⑤=④×② t	作況 指数
全 国	1,462,000	▲7,000	531	7,767,000	5,000	1,366,000	7,229,000	99
北 海 道	102,300	▲700	581	594,400	6,300	95,300	553,700	106
東 北	381,500	▲500	586	2,236,000	▲3,000	342,000	2,000,000	104
北 陸	206,400	▲100	550	1,135,000	20,000	185,900	1,021,000	102
関東・東山	269,600	▲1,500	536	1,444,000	30,000	255,800	1,370,000	101
東 海	92,500	▲600	480	444,000	▲13,100	89,800	431,500	95
近 畿	101,300	▲1,300	490	496,500	▲19,900	97,700	478,500	96
中 国	101,200	▲900	484	489,700	▲23,500	98,200	475,700	92
四 国	47,400	▲900	470	222,800	2,100	46,900	219,900	96
九 州	158,600	▲1,400	443	702,100	5,700	153,200	676,800	85
沖 縄	650	▲27	314	2,040	40	630	1,980	101

注：1 10a当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

4 予想収穫量（子実用）及び予想収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

5 沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県計の10a当たり予想収量及び予想収穫量の算出には、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平均収量の加重平均を用いた。

6 作況指数は、10a当たり平均収量に対する10a当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も大きい割合の目幅以上に選別された玄米を元に算出した数値である。

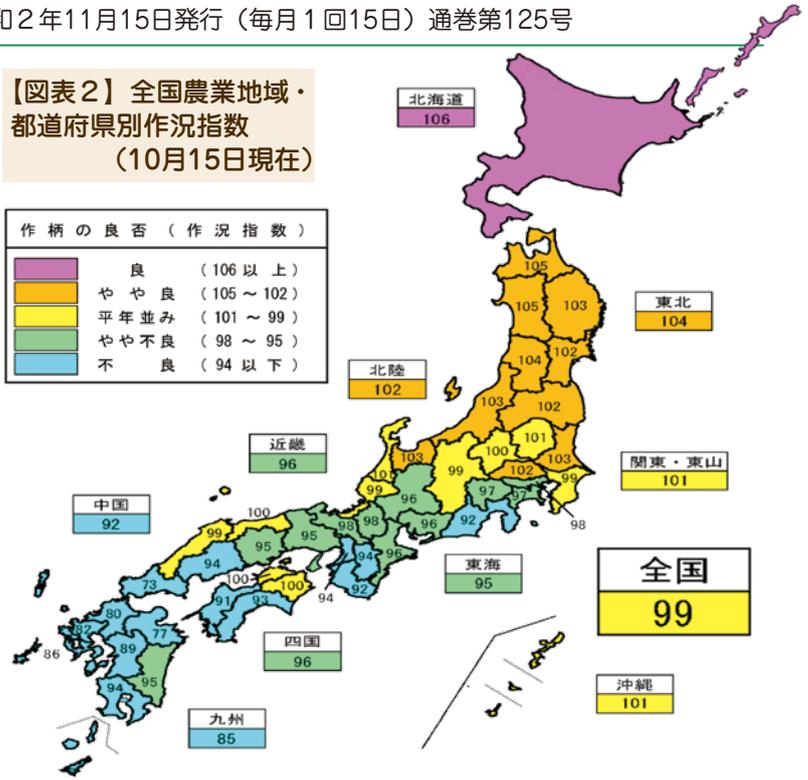
(2) 全国の作柄概況 (10月15日現在)

全国の作況指数は99と公表されました。

北海道、東北および北陸では、全もみ数が確保され、登熟も順調に推移したことから、作柄が平年を上回った一方、東海以西においては、トビイロウンカの被害、出穂期の日照不足等により登熟不良になったこと、更に九州地方では台風の影響もあり作柄が平年を下回りました。

【図表2】全国農業地域・都道府県別作況指数
(10月15日現在)

作柄の良否（作況指数）	
良	(106以上)
やや良	(105～102)
平年並み	(101～99)
やや不良	(98～95)
不良	(94以下)



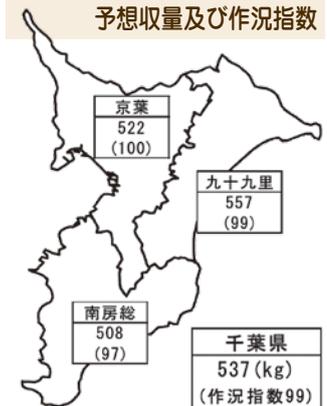
(3) 千葉県の作付面積および予想収穫量・作柄概況 (10月15日現在)

県内の作付面積および予想収量・作柄概況は9月15日と変更なく、水稻の作付面積は、55,400ha（前年産差▲600ha）、主食用作付面積は52,500ha（前年産差▲1,200ha）と前年より減少しました。

また、10a当たり予想収量は537kg（前年産差+21kg）と見込まれ、1穂当たりのもみ数が「やや多い」ものの、登熟は「やや不良」により、作況指数は99と公表されました。

このことにより、予想収穫量（主食用）は、281,900トン（前年産差+4,800トン）と見込まれています。

【図表3】千葉県の10a当たり
予想収量及び作況指数



2. 令和3年産米に向けた取り組みについて

農林水産省は11月5日に食料・農業・農村政策審議会食糧部会を開催し、令和3年産主食用米等生産量を、令和2年産主食用米等生産量の723万トンより、▲30万トンの693万トンとしました。

今後、令和3年産主食用米で需給バランスを適正に保つためには、生産目安に基づいた数量を確実に達成することが重要になります。

そのためには、水田活用米穀への作付け転換等の需給対策を確実に取り組むことがより一層必要となります。

【図表4】令和2/3年・令和3/4年の主食用米等の需給見通し
(農林水産省) 単位：万トン

令和2年6月末民間在庫量	A	200
令和2年産主食用米等生産量	B	723
令和2/3年主食用米等供給量計	C = A + B	923
令和2/3年主食用米等需要量	D	711～716
令和3年6月末民間在庫量	E = C - D	207～212
令和3年産主食用米等生産量	F = G - E	693
令和3/4年主食用米等供給量計	G = H + I	900～905
令和3/4年主食用米等需要量	H	705
令和4年6月末民間在庫量	I	195～200

3. 落花生種子の計画的な更新について

(1) 令和2年産落花生の作柄（令和2年落花生生育情報（最終報））

本年は、7月の気温や日照時間が平年を大きく下回り、降水量も多くなったことから、さや実数は平年よりやや少なくなりました。さや実が肥大する8月の天候は、平年と比較して気温は高く、日照時間も長くなり、粒の肥大は進みました。しかし、さや実の減少を回復するまでは至らず、収量は平年よりもやや減少しました。また、かん水が難しい圃場では、8月の高温少雨により幼芽褐変症の発生が多くなりました。

(2) 来年の栽培に向けて、優良種子を準備しましょう

今年度に収穫された「千葉半立」および「ナカテユタカ」で幼芽褐変が発生しています。下記の写真のような幼芽褐変が見られる場合は、出芽率に影響することがありますので、次年度の落花生栽培に向けて、種子に**幼芽褐変がないか確認**しましょう。中度～重度の幼芽褐変が見られる場合は、種子を多めに確保してください。また、**異型莢を除去して優良種子の確保**に努めましょう。

幼芽褐変症の発生率

(%)

	千葉半立	ナカテユタカ	おおまさり	Qなつつ
R 2 年	8.5	6.0	3.3	3.0
平 年 値	2.1	4.0	1.4	2.0

*発生率は、軽度及び中・重度の合計から算出。平年値はH25年からR1年（過去7年間）の調査データから最大・最小を除く5か年の平均。ただし、「Qなつつ」はH28～R1年の平均値。

幼芽褐変の程度別症状



健全種子



幼芽褐変 軽度

本葉が褐変
出芽率9割



幼芽褐変 中程度

胚軸上部が褐変
出芽率6割



幼芽褐変 重度

本葉全部と胚軸
上部が褐変
出芽率1割

(3) 定期的に種子を更新しましょう

品種の特性を維持するには、種子更新が必要です。3～4年に1回程度の定期的、計画的な更新に努めましょう。

生産者の
皆様へ

落花生の集荷は最盛期を迎えています。
落花生についても全量JAグループへの出荷に
ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

肥料情報

田植えの時、施肥に苦労していませんか？

肥料袋を持ち上げるのが
辛くなってきた…



追肥減らせないかなあ…

毎年の作業…少しでも**楽**したい！そんな『**肥料**』をご紹介します！！
省力化により追肥いらすの“一発”肥料を使用される方が年々増加中！

【お求めやすい価格のオススメ肥料】

15kg袋一発肥料

従来の20kg品より持ち運びやすく低価格！

それなのに施肥袋数は変わりません！

*10a当り施肥量 2~3袋

従来

40kg

-10kg

30kg
に軽減！

(10a当り2袋の場合)

銘柄	成分・投入数	特徴	製造
コシヒカリ一発15	(20-16-14) 2~3袋	高リン酸、高カリ配合で生育を助ける一発肥料。	サンアグロ(株)
スーパーてまいらず コシヒカリ用	(20-13-12-Mg3) 1.5~3袋	てまいらず464を軽量化。苦土入り一発肥料。	片倉コープアグリ(株)
ツーコート一発 コシヒカリ15	(20-11-12-Mg1.5) 2~3袋	チツとカリが後でも効いて、収量・食味向上をサポート。	サンアグロ(株)
早生用一発15	(26-10-10) 2~3袋	早生品種用に開発した4種類の緩効性肥料で登熟をサポート。	サンアグロ(株)
スーパーてまいらず 早生用	(27-10-8) 1~2.5袋	ふさおとめ・ふさこがね等の早生品種に対応。高チツン型一発肥料。	片倉コープアグリ(株)

腰の負担が
軽くなって
助かるわ！



20kg袋一発肥料

田植え時のみの施肥で追肥いらす！省力的な一発肥料！

銘柄	成分・投入数	特徴	製造
楽っ子コシヒカリ	(15-15-15-Mg3) 2~3袋	苦土入りのコシヒカリ専用肥料。後半まで肥効が長続き。	サンアグロ(株)
てまいらず464	(14-16-14-Mg3) 1.5~3袋	リン酸・カリがバランスよく配合されたコシヒカリ専用一発肥料。	片倉コープアグリ(株)
てまいらずふさこがね専用	(20-15-12) 1.5~3袋	ふさこがねの生育に合わせて開発された基肥一発肥料。	片倉コープアグリ(株)
楽っ子ふさおとめ	(15-15-15-Mg2) 2~3袋	ふさおとめの生育に合わせて開発したの苦土入りの一発肥料。	サンアグロ(株)

追肥の手間が
無くなりその分
他の作業が
出来るぞ！



注) 天候や圃場条件により、追肥が必要な場合もあります。

お問い合わせ

サンアグロ(株)
片倉コープアグリ(株)

☎03-3510-7213
☎0438-62-0645

資材情報

種馬鈴しょの管理

種馬鈴しょが届いたら速やかに開封しましょう

下記の事項を必ず実施して、保管してください。

すぐに開封!!

(1) 到着後

到着後は速やかに開封し、種いもを広げて中身を確認してください。
傷み（シミ）や腐敗を発見したら、すぐに取り除いてください。



(2) 発芽している場合

- ア. 2℃～3℃で保管し芽の伸長を抑えます。ただし、2℃を下回ると萌芽不良につながりますので注意してください。
- イ. 芽が1cm以上伸長していたら芽を手で掻き（3回以下は生育に影響なし）低温で保管してください。

(3) 表皮にカビが発生している場合

- ア. 傷口や表面に生えているカビは種いもに生えているのではなく、表面に付着した土などに生えており、生育に影響ありません。
- イ. カビは乾燥や浴光によって消滅します。通気性の良い容器に移し替えたり、浴光催芽を行ってください。

(4) 注意事項

- ア. 割れ・傷の防止
投げたりせず丁寧に扱ってください。
- イ. 黒色心腐防止
通気の良いところに保管し、ビニールシート等は絶対にかけないでください。
- ウ. 発芽防止・品質保持
高く積み上げないようにして適温（2℃～3℃）で保管してください。
- エ. 事故処理

大切に保管してください。



合格証書は事故処理に必要となりますので、令和3年6月末まで大切に保管してください。

第45回 JAグループ千葉 農業機械大展示会

“農機チャンス祭”

紙面展示会

好評開催中!

お申し込み締め切りは 11月30日

■主催：全国農業協同組合連合会千葉県本部 ■共催：千葉県農協農機事業連絡協議会



TOPICS

王貞治氏・中畑清氏ら熱く指導！ 「JA全農WCBF少年野球教室」開催



指導に熱が入る中畑さん

10月3日(土)、王貞治氏が理事長を務める一般社団法人世界少年野球推進財団(WCBF)主催の「JA全農WCBF少年野球教室」が成田市で開かれました。この教室は、子どもたちの健やかな成長と未来の夢を応援することを目的としています。

講師には元プロ野球選手の中畑清氏、西崎幸広氏、田村藤夫氏、飯田哲也氏4名を迎え、子どもたちにバッティングや守備の指導をしていただき、野球指導員や保護者

を対象としたトレーニング方法の講習および、管理栄養士による栄養学教室も開催されました。

そして王理事長も、開会式での挨拶ののち熱心にバッティング指導をされていました。

JA全農はこの教室に特別協賛し、JA全農ちばからは講師へ新品种のお米「粒すけ」と落花生詰合せ(4種)、参加者へ同米を提供しました。

JA全農ちばは、これからも安全で新鮮な国産農畜産物をお届けし、子どもたちの成長を応援していきます。

TOPICS

房総ポーク生産者が 令和2年度 千葉県肉豚共進会で優等賞1席受賞



優等賞1席と肉質特選賞を受賞した佐々木さんの枝肉

10月6日(火)～8日(木)に千葉県食肉公社にて公益社団法人千葉県畜産協会主催による「千葉県肉豚共進会」が開催され、63組126頭の出品がありました。

この共進会で、日頃の飼養衛生管理の成果により、JA富里市管内佐々木浩さんの出品豚が全体の2位にあたる優等賞1席を受賞されました。また、枝肉をカットした断面の色やロース面積等肉質も素晴らしく、肉質特選賞も受賞し、ダブル受賞となりました。JAかとり管内の木村勝幸さんと、JA富里市管内の佐々木浩二さんが優等賞を受賞されました。

優等賞1席 佐々木 浩 (JA富里市)
肉質特選賞

優等賞 木村 勝幸 (JAかとり管内)

優等賞 佐々木 浩二 (JA富里市管内)

(敬称略)

TOPICS

「全農千葉県本部・千葉若潮牛枝肉共励会」開催

10月15日(木)、東京都港区の東京食肉市場株式会社で、「令和2年度全農千葉県本部・千葉若潮牛枝肉共励会」が開催されました。

この共励会は、県内肉用牛の肥育技術の確立と肉質向上を目的とし、JAちばみどり、そうさ若潮牛振興協議会、JA全農ちばによる合同開催となりました。

JAちばみどり管内の生産者を中心に、県内各地から32頭の出品牛が集まり、交雑種の部13頭、黒毛和牛の部19頭で肉質を競いました。

交雑の部の最優秀賞には、JAちばみどり管内の木下輝雄さんが選ばれ、枝肉重559kg、格付けA4、1,650円/kg、ロース芯63cm²、BMS（脂肪交雑）7の評価となりました。

また、和牛の部の最優秀賞には、JAちばみどり管内の嶋田良雄さんが選ばれ、枝肉重486kg、格付けA5、2,695円/kg、ロース芯95cm²、BMS（脂肪交雑）は最高の12の評価となりました。



交雑の部で最優秀賞を受賞した木下さん



和牛の部で最優秀賞を受賞した嶋田さん

◆交雑の部（敬称略）

最優秀賞 木下 輝雄（JAちばみどり）

優秀賞 (有)しおさいファーム（JAちばみどり）

優良賞 増田 俊一（JAちばみどり）

◆和牛の部（敬称略）

最優秀賞 嶋田 良雄（JAちばみどり）

優秀賞 那須 幸一（北総肉牛生産組合）

優良賞（農事組合法人）宮澤農産（JAちばみどり）

※BMSとは：ビーフ・マーブリング・スタンダードの略で、「脂肪交雑」を評価するための基準です。赤身の肉にどれだけサシ（霜降り）が入っているかを示したもので、12ランクあり、12が最高です。

TOPICS

障害者就労支援への一歩 ～落花生の収穫を実施しました～



立派なぼっちが完成しました

10月下旬、「社会福祉法人まごころ」のご協力をいただき、特定非営利活動法人千葉県障害者就労事業振興センター、千葉県農業者総合支援センター、JA全農ちばが連携し障害者就労支援の一環として落花生の収穫作業（地干し・ぼっち作り）の実証を行いました。

ぼっち作りにあたり、まごころの職員は常に「向きは合っていますか」と声掛けし、参加者は丁寧に、そして、楽しみながらぼっちを積み上げました。

振興センター副センター長の遠藤さんは今回の作業を機に「(将来的に)農家さんの人手・戦力としてみていただけたら」と話しました。

JA全農ちば営農支援部田中次長は「障害者への作業委託は労働力補完といわれていますが、いきなりやってもできないこともあります。『この事業所に頼むと一つの作業にかかる作業時間・スピードがこれくらい』とわかるように『見える化』していきたい」と展望を語りました。

これからもJA全農ちばは、農福連携により生産者と障害者の方が良きパートナーとなれるよう取り組みを進めていきます。

／始まっています／みんながトクする



JAでんき

JAグループだから
簡単! 安心! 安い!

令和3年
3月末まで

ご成約で、
**QUOカード
3000円分
プレゼント!**



JAでんきとは

組合員のみなさまが日々ご利用されている電気の
料金をお安くするために、JAグループが取り扱う電気メニューです。

切り替え簡単、JA口座をそのままご利用できます。

お申し込み・ご相談はお電話、またはお近くのJAでんき代理事業者へ。
おトクな料金メニューをご紹介します。

お手続きも
担当者が
直接
ご訪問

さらに! ガスとJAでんき
まとめてお得 **ガス代5%引き!**

※ガスは一般家庭用のクミアイプロパンをご利用のお客様に限ります。
※5%引きの対象となるガス金額は基本料金+従量料金(税別)となります。

切替は簡単!

step 1

所定の申込書と
検針票*の準備



※現在のご契約内容が分かるもの

step 2

JAでんき代理事業者
または
JAでんき担当者へ提出



※お客様には電力会社への解約連絡などを
含め切替手続きは一切発生いたしません。

step 3

指定メールアドレスへ
切替日程等
ご案内送付



※迷惑メールの対策などでドメイン指定を
行っている場合、メールが受信できない場
合がございます。
[@zec.jp]を受信設定してください。

詳しくはこちらから!

<https://zennoh-energy.co.jp/ja-denki/>



JA全農インターネット通販



JAタウン 千葉県産農畜産物のご贈答・お取り寄せなら

JA全農ちば 愛情いちばん館

ほんの一例です/
主な取扱商品

JAタウン“JA全農ちば 愛情いちばん館”では、産地自慢の「ちばの味」を全国へ産地直送でお届けしています。贈り物やご自宅用に是非ご利用ください。

千葉県産落花生 令和2年産「新豆」

国産落花生の約8割を生産する落花生の代表千葉県産落花生!!
栄養面ではビタミンEを含む食品です。
殻付落花生・素煎り・味付豆・バターピーナツ・甘納豆・レトルトゆで落花生など、様々な詰め合わせを豊富にご用意しています!



成田のほし芋!甘芋ん(あま〜いもん)

そのまま食べてもよし!
軽く加熱してもよし!
小腹が空いたとき・お茶菓子として・贈り物としては是非!



旬のフレッシュボックス

お米・お味噌・お花と、その日に生産者が持ち寄る季節の農産物を盛りだくさんに詰め込んだ、旬の特産品ボックス!内容は季節によって変わります。

多古のコシヒカリ 令和2年産

“日本の米づくり100選”にも選ばれた「おかずのいらぬ米」と評される『多古米』を是非ご賞味ください!



農家応援

みやざわ和牛 肩ロースすき焼き用 450g【竹コース】

きめ細やかなサシと肉の旨味が詰まったみやざわ和牛をご用意いたしました!



お問い合わせ

全国農業協同組合連合会 千葉県本部 園芸部 園芸直販課
TEL 043-245-2911



愛情いちばん館HP

お知らせ

JA全農ちばは、「アグリ情報“ちば”」が生産者の皆様との情報交換の場となるよう努めて参ります。身近な話題、ご意見、ご要望などございましたら、下記連絡先までお寄せください。

アグリ情報“ちば”に係る個人情報の取り扱いについて



組合員の皆さまからご提供いただきました個人情報、は、「アグリ情報“ちば”」送付の目的にのみ使用いたします。

JA全農が提供するラジオ番組



TODAY'S AGRI NEWS
EVERY Mon-Fri AM 6:30-6:35

6:30~6:35 毎週(月~金) **生放送**
新鮮農業情報をお届けします。

あぐりずむ
WEEKEND

9:30~9:50 毎週(土) **放送**
生産者の熱い思いをお届けします。

ZEN-NOH
COUNTDOWN
JAPAN

13:00~13:55 毎週(土) **生放送**
全国の農畜産物をプレゼントします。

JA全農ちば
公式HP

JA全農ちば
公式Instagram

